



大成功！感謝祭。

ありがとうございました。

平成22年3月27日(土)



記念植樹後の記念撮影



「学校は、子供の幸せのためにある」 → 「みつわ広場は、地域の幸せのためにある」

伝言板

3月27日(土)。天候に恵まれた。ありがたかった。昨日に引き続き、早朝より感謝祭の準備に大勢の方々が来校された。テントや机が手際よく配置され、食材もスタンバイした。子供たちによる「まごころ茶屋」も来客を待つばかりだ。

各町から送迎バスが到着するたびに、校庭が人で埋まっていた。受付で渡されたパンフレットは、当初の目標をはるかに超え567枚となった。

開会セレモニーでは、心温まるあいさつをいただいた。みつわ会会長の仲柴さんに校舎の鍵もお渡しできた。「学校は、子どもの幸せのためにある」から「みつわ広場は、地域の幸せのためにある」と目的が移った。何度も鍵を使い、校舎で活動を繰り広げたり、たくさんの人で運動場を踏んでほしいと思った。

「ビンゴゲーム・よさこい・大道芸・宝探し・展示・バザー・記念植樹・500人壁画・餅投げ」などの催しで、会場は、来場者の笑顔で溢れた。当日はもちろん、2年間にわたる準備の打ち合わせでも「大雨河の底力」を実感した。次の「笑顔が溢れる会」の開催が楽しみである。



◇500人壁画：約1万個の石で、子供たちの絵「ふるさと大雨河」を制作した壁画。
学区の方々、石工団地青年会、岩倉千晶さん、平木総代さん、林委員長さん、
中京テレビ、モンキッキさんにご協力をいただきました。
※放送日の変更：4月4日（日）⇒11日（日）午後10:30中京テレビ「PSお手伝いスペシャル」

136年間 ありがとうございました。

— 3月24日(水) 感動的な閉校式が終了しました —

○校旗返納



○校長あいさつ



○加藤副市長あいさつ



○感謝のことは

①児童のことは



②琴の演奏 (花かげ変奏曲)



③児童のことは



③PTAコーラス (故郷合唱)



○万歳三唱・風船飛ばし



大雨河の益々の発展を祈って
万歳～、万歳～、万歳～。

